

発言No.

3

受付No.

11

令和 7 年 2 月 4 日

10 時 10 分 受付

一 般 質 問 発 言 通 告 書

議席番号 2 番

氏名 村 木 勝 也

答弁を求める者

(○をつける)

☒ 市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長

農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1 令和 7 年度における防災減災対策について

(1) 地方創生 2.0「基本的な考え方」について

- ① 「災害から地方を守るため、事前防災、危機管理に取り組む。」ことが示されたが、これを受けて浜田市はどのように取り組むのか伺う。
- ② 「避難所の生活環境の抜本的改善をはじめとした地域の防災力強化」における浜田市の考えを伺う。
- ③ 12月定例会議において提案した「避難所運営サポーター制度」の導入について、改めて考えを伺う。

(2) 地域情報化と自治体 DX の推進について

- ① 地方創生 2.0 が示され、施政方針においても自治体 DX を推進する中、過去において提案した避難所 DX について、特に導入することなく、Excel で管理するとの答弁であったが、改めて考えを伺う。
- ② マイナンバーカードの取得率が上がった今、災害時、被災者支援業務をスムーズにおこなえるよう避難所受付システム等により、防災面でのマイナンバー活用の可能性について伺う。
- ③ 高速情報通信基盤を活用した防災情報伝達手段の強化対策を伺う。

(3) 林業施策で進める災害に強い地域づくりについて

- ① 森林所有者の経営への関心の薄れ、森林所有者不明や境界不明等により間伐や再造林等の森林整備が進んでいない状況となっている。特に家屋の裏山における森林整備状況を伺う。
- ② 家屋の裏山の森林整備における費用の補助について伺う。